# くみあいNEWS

WWU
WAKAYAMA WORKERS' UNION

第１５２１５号
2020年3月23日(月)
発行責任者
日本製鉄和歌山労働組合
組織教宣部

組合ＨＰ：http://nssmwu.jp/　　代表内線番号　和歌山地区(本部)(54)－3590
堺地区　652990／海南地区(54)－5555


## 組合行事報告

### NSGR和歌山ブロック 2020年春季交渉 研修会を開催しました

２月17日(月)16時00分より組合会館２階大会議室において、58名参加のもとＮＳＧＲ和歌山ブロック主催の「2020年春季交渉研修会」を開催しました。

本研修会は、本部から役員をお招きし我々を取巻く情勢や2020年春季取組みにおける交渉状況などの情報の共有化を目的に毎年開催されています。

冒頭、和歌山ブロック山本代表より挨拶があり「各構成組織におかれましては、鉄鋼産業の取巻く状況や、上部団体のＡＰに対する考え方等をしっかり学んでいただき今後の交渉に生かしていただきたい」と述べられました。


▲山本代表


▲青雲会長

続いて、ＮＳＧＲ本部の青雲会長（日本製鉄労連会長）を講師としてお招きし「日本製鉄グループを取巻く環境」「今次ＡＰ20春季取組みについて」の２点についてご説明いただき、参加者からの質問に対しても丁寧な説明がありました。



▲研修会の様子

当労組は今後もＮＳＧＲ和歌山ブロックの加盟組合としての責任を果たすべく、今次春季取組みにおける最大限の協力・支援を行ってまいります。

## AP20箇所長申入れを実施しました

３月２日(月)和歌山製鉄所に対し「労働条件改善に関する要請書」「安全衛生対策に関する要請書」「労働協約と付帯する協定の改訂に関する申入れ書」を提出しました。

この申入れ行動は、中央交渉を支える観点から、今次要求に込めた組合員の思いを述べ和歌山製鉄所としての可能な限りの対応を要請するものです。


▲衣笠所長(右)に申入れを提出する山本組合長(左)

はじめに、申入れ書を山本組合長より衣笠所長に手渡し、その後、衣笠所長より「会社の収益は大変厳しい状況でありますが、本日いただいた今次要求に対する組合員の思いを和歌山製鉄所として受け止め、全社で真摯に議論します」との見解が述べられました。

## ＡＰ20春季取組み

# 第３回団体交渉が開催されました

３月４日(水)10 時 00 分より第３回団体交渉が開催され、ＡＰ 20 春季取組みに対して和歌山労組を代表し、中濱書記長が組合発言を行いました。以下に内容を掲載します。

## 和歌山労組の発言



▲中濱書記長

去る２月７日に会社から「生産設備構造対策」の説明・提案がされた。和歌山労組の組合員も、日本製鉄を取巻く環境の厳しさが増してきていることは理解していたものの、鉄源設備の休止はまさに青天の霹靂であり、所内全体に大きな衝撃が走った。昨年、悲願の新第２高炉の火入れを行った矢先の出来事で、組合員にとっては会社に対し不信感すら抱かざるを得ない提案であった。とりわけ、当該職場においては、コスト改善や高まる品質要求への対応など、競争力強化に向けて懸命に続けてきたこれまでの努力が無になることや、配置転換への不安など、やり場のない憤りを感じている。加えて、近年、若年層の離職が増えているなかで、会社・製鉄所の将来への不安等から、さらなる退職者の増加と、そのことによる安全確保や操業体制の維持にも影響しかねないと懸念している。

和歌山労組としては、今次案件は組合員と家族の生活にも影響を及ぼしかねない非常に重い案件であるだけに、組合員の心情を最も大切にしていかなければならないとの考えで、現在、関係支部を中心に、職場の動向把握や疑問点・問題点の解明、離職防止の観点からも組合員の不安解消に向けて、本部・支部役員一丸となった職場対応を行っていることを述べておく。

以下、和歌山労組組合員の今次要求に対する強い思いについて述べる。

和歌山製鉄所は、2020 年中期経営計画で示された国内マザーミルの「つくる力」の継続強化に向けて、昨年２月に新第２高炉を稼働、年間出銑量 500 万ﾄﾝ超の高炉２基体制を確立し、今日まで直協一丸となって安定生産・コスト改善等へ日夜努力を続けてきた。また、高強度・高耐食性シームレスパイプなど、各ライン・職場ともに高収益品種への対応が求められるなか、安定した造り込み、厳格化する品質要求や納期を必達するために、急な勤務変更への対応、徹底した検査や手入れ・付帯業務の増加等にも、職場間での人員配置を機動的に行いながら懸命に対応している。そして緊急突発対応など、時には家族との大切な時間を削りながらも持ち場・立場で惜しみない協力・努力を重ねているのである。

それだけに、連合会の今次要求策定にあたっては、和歌山労組としても、中期経営計画で示された施策の完遂はもとより、日本製鉄の難局打開と先への展望につなげていくためには、組合員が協力・努力を行っていくための気概を引き続き支える「人への投資」が不可欠であるとの強い思いのもと、全組合員の総意で支持してきた。

また、組合員は要求提出と同日に示された「生産設備構造対策」により、働くことへのモチベーション、会社への信頼と日本製鉄で働くことの「誇り」さえ失いかねない状況の中で業務に取組んでおり、こうした企業活動の根幹をなす組合員の折れてしまいそうな心を支えるためにも、今次要求に対する会社の誠意ある回答が、極めて重要なのである。このことからも、和歌山労組組合員の今次交渉に対する関心は、要求提出時より格段に高まっているのである。

組合員は、今次交渉を通じて会社の姿勢を注視している。和歌山労組の組合員にとって、今、活力の源泉となるものは、会社との信頼関係であり、「会社が組合員を大切にしている」との

実感である。そして日本製鉄で働くことの「誇り」なのである。今次交渉において、会社は一貫して取巻く環境の厳しさを主張しているが、そのなかでの「人への投資」は、まさに組合員の心を支えるメッセージとなるのである。

組合員は、高炉１基および関連設備の休止という非常に重たい提案が示された今も、「会社を信じたい」「前向きに頑張っていきたい」と思っているが、その思い・気概をつなぎ止めるための会社のメッセージが必要なのである。今次「人への投資」について、職場組合員の実態を真摯に受け止め、誠意ある回答を示していただくことを要請し、和歌山労組の発言とする。

# 基幹労連共済年金制度「夢プラン」についてのお知らせ

夢プランとは、ゆとりある老後生活を送るために、公的年金（厚生年金）等の社会保障給付だけでは不足する「老後生活費」を補うことを目的とした自助努力による積立制度です。

**【夢プランには「A型年金コース」と「B型年金コース」があります】**

| | A型年金コース | B型年金コース |
|---|---|---|
| 加入年齢 | 満 50 歳未満 | 満 60 歳未満 |
| 払込の中断 | 中断はできません | 3 年を限度に中断できます |
| 積立金の払出し | 払い出しはできません（途中解約し、一時金を受け取ることはできます） | 一部または全部の払い出しをすることができます（契約は継続） |

## 夢プランの概要

①予定利回りは 1.25%であり、他の金融機関の直近の定期金利（0.01%～ 0.2%程度）と比較すると 6 倍以上の優位性があります。

②所得税や住民税などの税軽減効果が享受でき、A型年金コースの場合は個人年金保険料、B型年金コースの場合は一般の生命保険料が控除対象となります。

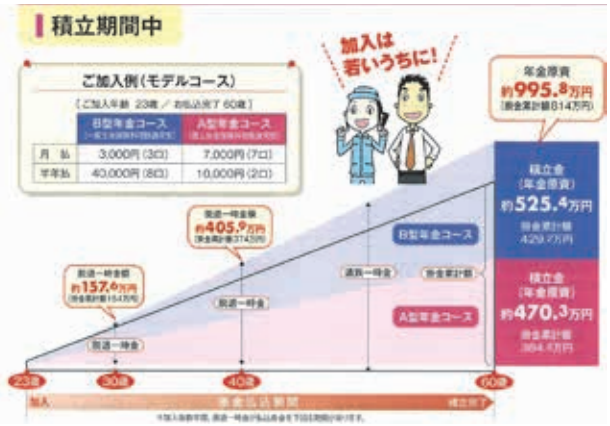
③ 6 社の引受保険会社にて運営しており、1 社のみで運営している制度と比較すると保険会社の状況変化に伴うリスクは分散されています。

④月々の掛金は最低 1，000 円／口からの加入が可能であり、無理することなく個々人のペースで積立が可能です。

⑤掛金は給与引き落としが可能であり、掛金納入の手間を省くことができます。

## 留意点

夢プランに加入し 3 年以下で脱退（全額解約）すると、制度運営費との兼ね合いから積立金額が振込掛金を下回り元本割れとなります。また、「B型年金コース」については、積立期間中の一部払い出しを利用できることから、積み立てを取り崩す可能性がある場合は、「B型年金コース」の利用を推奨します。






# ワークライフ･サポート制度についてのお知らせ

2019 年度分の『ワークライフ・サポート制度』の申請期限が 1 ヶ月を切りました。

申請に使用できる領収書 ( 日付記入のないものは受理できません ) は、年度内 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日の日付のもの、申請期限は 4 月 10 日までとなっています。残額は移行することができませんので、今一度ご自分の残額を確認し、失効のないよう有効に利用しましょう。詳しい申請方法等は「ワークライフ･サポート制度利用マニュアル」を、再度ご確認願います。



# 和歌山労組 割引契約施設のお知らせ

## ダイヤモンドソサエティ

| | |
|---|---|
| ①軽井沢ホテル | ⑧下呂温泉ソサエティ |
| ②箱根ソサエティ | ⑨ダイヤモンド滋賀 |
| ③鎌倉別邸ソサエティ | ⑩京都ソサエティ |
| ④ドギーズパーク箱根 | ⑪有馬温泉ソサエティ |
| ⑤あずみ野温泉ホテル | ⑫佐用ソサエティ |
| ⑥八ヶ岳美術館ソサエティ | ⑬瀬戸内マリンホテル |
| ⑦片山津温泉ソサエティ | |

和歌山労働組合は「滋賀メンバーズの（303-10457）の無記名法人会員です。電話での御予約の際は、上記会員番号をお申しつけ下さい。
和歌山労組ＨＰからの予約も可能です。

# 組合員投稿コーナー

今月は、「最近のマイブーム」をテーマに投稿を頂きました！



**ご安全に！圧延整備支部　森川　裕太です。**

最近のマイブームについて２つご紹介します。

１つ目は、なんといっても娘です。１月に３歳を迎え、ますます口が達者に。最近では娘に怒られる事もしばしばで「ごめんね」と謝ると、「いいよ。次から気をつけてね！」とたしなめられます。（笑）



２つ目は古い物の収集です。子供の頃から歴史が好きで、特に明治から昭和初期にかけての日本が好物です。写真は現在使用できる紙幣の中で最古の１円札 ( 明治 18 年造 ) です。当時の大卒初任給が８円程度だったそうで、今の１円の価値からは考えられない程大金でした。作られた時代背景や、私の手元に来るまでの紆余曲折を考えると、ロマンがあふれて止まりません。

